



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。
解答欄が足りない場合は、裏面に記すこと。

2021年 7月13日朝刊東部版

冒頭で同大防災総合センターの増沢武弘客員教授が「ハマボウは海水の影響を受けずに地を縫うように根を張るため、津波の威力を弱められる。景観維持にもつながる」など、意義を説明した。苗は同大が同所で採取した種子を約3年かけて育てた約160本を用意し、参加者は丁寧に植栽に取り組んだ。

西伊豆町安良里の住民有志でつくる「安良里まちづくり協議会」は10日、同町の安良里漁港内の堤防にハマボウの苗を植栽した。防災林としての津波の減衰効果に期待し、静岡大と連携して約5年前から進めている取り組み。会員や同大学生、NPO法人国際ボランティア学生協会員ら約50人が参加した。

①ハマボウは塩生植物であるが、進化の過程で耐塩性を獲得した経緯を考察せよ。

西伊豆住民有志 静大と連携

ハマボウ 津波減衰期待



防災効果に期待し、ハマボウの苗を植える参加者
〓 西伊豆町安良里

増沢客員教授によると、苗が成長し減衰効果が発揮し始めるまでに約20年を要するといふ。協議会の近藤安全長は「地域の価値ある（松崎支局・土屋祐人）と、苗が成長し減衰効果が発揮し始めるまでに約20年を要するといふ。協議会の近藤安全長は「地域の価値ある（松崎支局・土屋祐人）」と話した。

②まちづくり協議会は、自治体の附属機関の場合は地方自治法138条の4第3項で「法律又は条例の定めるところにより」設置することが求められる。また、附属機関ではなく設置する場合は条例での設置が求められているものもある。あなたが居住する地域でどのような協議会を設立すると、生活の利便性が向上するか。また、実際に協議会を立ち上げるとすると、どのような法的手続きが必要となるのか、考察せよ。

③ハマボウの植生が、津波の威力をどのように衰えさせるのか、考察せよ。

年 組 名前

作問者：NIEアドバイザー 実石克巳（静岡高校 教諭）

（高校／国語）

<参考>①＝植物学に関する問題、②＝地域行政学、法律学に関する問題、③＝植物学、防災学、力学に関する問題